

## 水道事業会計

### 1 平成29年度 熱海市水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成29年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち給水収益につきましては、当初予算の算定にあたり給水栓数 19,229 栓、有収水量 8,948,000 m<sup>3</sup>、給水収益 1,666,185,000 円を計上しましたが、決算では 19,385 栓、9,387,878 m<sup>3</sup>、1,737,718,541 円となり、前年度比 15,856,080 円の増収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 7,344,929 円減収の 1,748,271,026 円となりました。営業外収益につきましては、長期前受金戻入等の増収により、前年度比 5,668,703 円増収の 117,506,578 円となりました。これに特別利益 236,941 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 1,776,403 円減収の 1,866,014,545 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費、取替量水器費等が減額したものの、減価償却費等の増額に伴い、前年度比 27,412,423 円増額の 1,538,975,967 円となりました。営業外費用につきましては、前年度比 292,654 円減額の 66,302,341 円となりました。これに、特別損失 2,989,272 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 29,985,450 円増額の 1,608,267,580 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業利益 209,295,059 円(対前年度比 14.2%減)、経常利益 260,499,296 円(対前年度比 10.0%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 257,746,965 円(対前年度比 11.0%減)となりました。

次に、資本的収入につきましては、工事負担金が減収したものの、企業債等の増収により、前年度比 71,284,358 円増収の 682,455,774 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 23 件(配管延長 4,950.9m)、原水浄水設備工事 3 件、その他機械装置工事 6 件等を実施し、合計は 967,562,645 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 161,484,308 円減額の 1,095,248,168 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今後も電気料金等の経常費用や工事資材の高騰に加え、給水人口の減少や使用者の節水志向による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行っていくものです。

## (2) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) (税込)

## ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
水道料金	1,854,480	1,876,602	101.2%	人件費	117,147	109,602	93.6%
受託工事収益	833	1,523	182.8%	動力費	51,554	43,934	85.2%
加入金	3,276	5,346	163.2%	修繕費	33,611	32,248	95.9%
一般会計からの補助金	3,640	3,640	100.0%	委託料	193,669	175,251	90.5%
消費税及び地方消費税還付金	24,468	15,999	65.4%	受水費	831,999	821,383	98.7%
長期前受金戻入	101,234	103,150	101.9%	減価償却費	398,000	376,928	94.7%
その他収入	18,587	15,484	83.3%	支払利息	72,965	66,300	90.9%
				その他経費	106,361	63,824	60.0%
合 計	2,006,518	2,021,744	100.8%	合 計	1,805,306	1,689,470	93.6%

予算額収支差引 201,212 千円

決算額収支差引 332,274 千円

## イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	630,000	500,000	79.4%	人件費	41,021	33,496	81.7%
固定資産売却代金	2	95	皆増	工事費	992,096	992,096	100.0%
工事負担金	10,376	16,057	154.8%	委託料	40,519	15,369	37.9%
一般会計からの出資金	147,500	147,500	100.0%	固定資産購入費	9,315	5,237	56.2%
県補助金	20,000	20,000	100.0%	企業債償還金	122,740	122,740	100.0%
				その他経費	5,714	1,313	23.0%
合 計	807,878	683,652	84.6%	合 計	1,211,405	1,170,251	96.6%

決算額収支差引 △ 486,599 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源	486,599 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	73,806 千円
イ 減債積立金取崩額	122,740 千円
ウ 損益勘定留保資金	290,053 千円

## (3) 財産の状況(水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	87.1%	固定負債	31.4%
土地・建物・構築物等	12,725,066		4,588,565
		企業債	4,465,847
		引当金	122,718
流動資産	12.9%	流動負債	7.1%
	1,889,846		1,033,474
現金預金	1,699,165	企業債	141,924
未収金	178,782	未払金	778,100
貯蔵品	11,899	引当金	12,247
		その他流動負債	101,203
		繰延収益	21.4%
			3,135,171
		資本金	31.7%
			4,631,010
		剰余金	8.4%
			1,226,692
		資本剰余金	145,298
		利益剰余金	1,081,394
合計	100.0%		100.0%
	14,614,912		14,614,912
		合計	

(平成30年3月31日現在)

## 2 平成30年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
水道料金	1,854,425	910,234	49.1%	人件費	118,017	38,487	32.6%
受託工事収益	901	696	77.2%	委託料	193,449	61,631	31.9%
加 入 金	619	3,361	543.0%	修繕費	32,992	11,097	33.6%
一般会計からの補助金	5,048	0	0.0%	動力費	50,201	19,914	39.7%
長期前受金戻入	101,697	0	0.0%	受水費	839,000	342,520	40.8%
その他収入	16,367	4,286	26.2%	減価償却費	405,000	0	0.0%
				支払利息	76,000	33,500	44.1%
				その他経費	92,785	8,828	9.5%
合 計	1,979,057	918,577	46.4%	合 計	1,807,444	515,977	28.5%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企業債	440,000	0	0.0%	人件費	46,822	18,653	39.8%
一般会計からの出資金	22,500	0	0.0%	委託料	90,945	0	0.0%
県補助金	20,000	0	0.0%	工事費	609,000	45,818	7.5%
その他収入	17,702	384	2.2%	固定資産購入費	17,974	11,731	65.3%
				企業債償還金	141,925	70,552	49.7%
				その他経費	4,620	845	18.3%
合 計	500,202	384	0.1%	合 計	911,286	147,599	16.2%

## 下水道事業会計

### 1 平成 29 年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 29 年度の下水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、公共下水道への接続促進や経費の削減等経営改善に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち事業収益につきましては、当初予算の算定にあたり有収汚水量 6,614,000 m<sup>3</sup>、下水道収益 1,107,333,000 円を計上しましたが、決算では 7,069,984 m<sup>3</sup>、1,173,121,314 円となり、前年度比 25,920,667 円の増収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 25,393,666 円増収の 1,173,794,595 円となりました。営業外収益につきましては、一般会計からの補助金の増収により前年度比 71,689,147 円増収の 866,751,136 円となりました。これに特別利益 175,751 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 96,796,012 円増収の 2,040,721,482 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、人件費、修繕費、貸倒引当金繰入額、減価償却費の減額等により、前年度比 11,610,442 円減額の 1,501,556,944 円となりました。営業外費用は、支払利息の減額により、前年度比 17,900,288 円減額の 185,590,321 円となりました。これに、特別損失 52,052,427 円を含めた収益的支出の決算額は 1,739,199,692 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業損失 327,762,349 円(対前年度比 10.1%減)、経常利益 353,398,466 円(対前年度比 55.8%増)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は、301,521,790 円(対前年度比 33.3%増)となりました。

次に、資本的収入につきましては、企業債、一般会計からの出資金、国庫補助金等の減収により決算額は前年度比 148,773,000 円減収の 445,113,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、管渠布設工事等熱海処理区 32 件及び熱海市公共下水道熱海市浄水管理センター実施設計の策定委託等を実施し、合計額は、228,267,620 円となりました。これに企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 53,219,609 円減額の 849,176,001 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、前述のとおり収益的収支におきまして 301,521,790 円の純利益を計上したものの、返済を先送りしていた一般会計への長期借入金の元金償還金の返済、また、処理区域内人口の減少、節水志向による有収汚水量の減少が懸念されるなど、依然として厳しい財政状況が続くものと考えられます。今後におきましては、なお一層の事務の効率化による経費節減を進めるとともに、普及促進を図ることにより収益を上げ、安定した経営を目指すものです。また、資本的収支におきましては、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図るとともに、老朽施設の設備更新を行なってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
下水道使用料	1,245,920	1,266,910	101.7%	人 件 費	58,405	47,670	81.6%
行政財産使用料	12,607	9,268	73.5%	委 託 料	346,265	340,515	98.3%
一般会計からの補助金	397,916	397,916	100.0%	手 数 料	42,465	42,462	100.0%
長期前受金戻入	461,423	459,212	99.5%	修 繕 費	109,995	48,902	44.5%
その他収入	239	1,247	521.8%	補助交付金	3,290	120	3.6%
				減価償却費	1,047,821	1,037,730	99.0%
				支払利息	188,316	185,588	98.6%
				その他経費	133,122	121,384	91.2%
合 計	2,118,105	2,134,553	100.8%	合 計	1,929,679	1,824,371	94.5%

予算額収支差引 188,426 千円

決算額収支差引 310,182 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	131,000	88,700	67.7%	人 件 費	18,190	15,435	84.9%
一般会計からの出資	267,000	267,000	100.0%	委 託 料	44,150	41,204	93.3%
国庫補助金	86,000	86,000	100.0%	工 事 費	163,000	160,988	98.8%
受益者負担金	2,895	3,331	115.1%	負 担 金	28,144	22,131	78.6%
その他収入	522	85	16.3%	企業債償還金	620,909	620,908	100.0%
				その他経費	11,083	3,789	34.2%
合 計	487,417	445,116	91.3%	合 計	885,476	864,455	97.6%

決算額収支差引 △ 419,339 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源 419,339 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 8,659 千円

イ. 減債積立金取崩額 226,180 千円

ウ. 損益勘定留保資金 184,500 千円

## (3) 財 産 の 状 況 (下水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	97.8%	固 定 負 債	25.6%
土地・建物・投資等	32,492,356		8,493,679
		企業債	7,026,647
		他会計借入金	1,400,000
		引当金	67,032
流 動 資 産	2.2%	流 動 負 債	3.5%
	746,091		1,179,910
現金預金	635,981	一時借入金	0
未収金	110,110	企業債	631,836
		他会計借入金	300,000
		未払金	231,323
		引当金	14,775
		その他流動負債	1,976
		繰 延 収 益	29.0%
			9,627,572
		資 本 金	24.1%
			7,996,451
		剰 余 金	17.8%
			5,940,835
		資本剰余金	5,413,133
		利益剰余金	527,702
合 計	100.0%		100.0%
	33,238,447		33,238,447
		合 計	

(平成30年3月31日現在)

## 2 平成30年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
下水道使用料	1,240,328	623,039	50.2%	人 件 費	60,066	16,586	27.6%
行政財産使用料	2,269	2,007	88.5%	委 託 料	377,807	150,755	39.9%
一般会計からの補助金	322,000	322,000	100.0%	手 数 料	41,157	10,400	25.3%
長期前受金戻入	454,002	0	0.0%	修 繕 費	150,710	1,145	0.8%
固定資産売却益	327,326	320,148	97.8%	補助交付金	3,550	750	21.1%
その他収入	627	424	67.7%	減価償却費	995,054	0	0.0%
				支 払 利 息	172,512	65,583	38.0%
				その他経費	375,586	283,467	75.5%
合 計	2,346,552	1,267,618	54.0%	合 計	2,176,442	528,686	24.3%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企 業 債	154,500	0	0.0%	人 件 費	19,503	6,619	33.9%
固定資産売却代金	11,303	10,277	90.9%	委 託 料	185,683	0	0.0%
一般会計からの出資	337,000	337,000	100.0%	工 事 費	98,917	5,382	5.4%
国庫補助金	129,020	0	0.0%	負 担 金	20,004	4,545	22.7%
受益者負担金	2,439	986	40.4%	固定資産購入費	20,911	8,143	38.9%
その他収入	480	0	0.0%	企業債償還金	636,067	263,325	41.4%
				長期借入金償還金	300,000	300,000	100.0%
				その他経費	6,191	328	5.3%
合 計	634,742	348,263	54.9%	合 計	1,287,276	588,342	45.7%

## 温泉事業会計

### 1 平成29年度 熱海市温泉事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成29年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金については、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,358 件、有収湯量 434,000 m<sup>3</sup>、温泉供給料金 390,158,000 円を計上しましたが、決算では 1,344 件、488,436 m<sup>3</sup>、412,882,024 円となり、前年度比 11,658,054 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 13,978,795 円減収の 426,015,199 円となりました。営業外収益については、長期前受金等の減収により、前年度比 130,655 円減収の 17,729,612 円となりました。なお、特別利益は前年度から皆減だったため、収益的収入の決算額は、前年度比 14,712,063 円減収の 443,744,811 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ材料費及び委託料の増額となりましたが、燃料費、光熱水費及び固定資産除却費の減額により前年度比 5,363,916 円減額の 381,259,163 円となりました。営業外費用は、前年度比 808,690 円減額の 3,812,874 円となりました。なお、特別損失は前年度から皆減となったため、収益的支出の決算額は、前年度比 6,172,628 円減額の 385,072,037 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 44,756,036 円(対前年度比 16.1%減)、経常利益 58,672,774 円(対前年度比 11.9%減)となり、平成29年度は特別利益及び特別損失の計上がなかったため当年度純利益は 58,672,774 円(対前年度比 12.7%減)となりました。

次に、資本的収入については、一般会計からの出資金の皆増があったものの、企業債が減収したため、資本的収入の決算額は、前年度比 5,097,500 円減収の 30,100,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、温泉受給者への安定供給を図るため、施設の老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 10 件(配管延長 365.00m)、温泉採取設備改修工事 5 件等を実施し、合計額は 98,556,908 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 13,303,868 円増額の 169,405,833 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は、58,672,774 円の当年度純利益を計上したものの、今後も電気料金等の値上げによる動力費等の費用や工事資材の高騰に加え、給湯件数の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行なっていくものです。

## (2) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(税込)

## ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	428,371	445,910	104.1%	人 件 費	20,654	15,599	75.5%
受託工事収益	62	378	609.7%	燃 料 費	44,173	34,436	78.0%
分担経費収入	8,306	7,406	89.2%	委 託 料	88,216	83,460	94.6%
供給加入金	5,464	9,677	177.1%	修 繕 費	20,897	19,770	94.6%
一般会計からの補助金	4,616	4,616	100.0%	動 力 費	44,807	44,430	99.2%
長期前受金戻入	2,803	3,601	128.5%	計量器取替	4,273	4,062	95.1%
その他収入	6,300	6,821	108.3%	減価償却費	120,509	119,230	98.9%
				支 払 利 息	4,144	3,813	92.0%
				引 当 金	1,427	1,426	99.9%
				その他経費	96,092	84,209	87.6%
合 計	455,922	478,409	104.9%	合 計	445,192	410,435	92.2%

予算額収支差引 10,730 千円

決算額収支差引 67,974 千円

## イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	41,800	25,000	59.8%	人 件 費	16,761	15,577	92.9%
固定資産売却代金	1	0	0.0%	工 事 費	76,444	74,838	97.9%
工事負担金	108	108	100.0%	企業債償還金	61,015	61,015	100.0%
一般会計からの出資	5,000	5,000	100.0%	その他経費	26,876	25,088	93.3%
合 計	46,909	30,108	64.2%	合 計	181,096	176,518	97.5%

決算額収支差引 △ 146,410 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源	146,410 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	7,105 千円
イ 減債積立金取崩額	61,015 千円
ウ 損益勘定留保資金	78,290 千円

## (3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	69.3%	固定負債	22.6%
土地・建物・温泉施設等	1,368,768		446,966
		企業債	377,300
		引当金	69,666
流動資産	30.7%	流動負債	5.7%
	605,590		112,199
現金預金	542,032	企業債	58,340
未収金	56,081	未払金	39,293
貯蔵品	7,477	引当金	2,661
		その他流動負債	11,905
		繰延収益	1.4%
			27,625
		資本金	62.4%
			1,231,349
		剰余金	7.9%
			156,219
		資本剰余金	2,077
		利益剰余金	154,142
合計	100.0%		100.0%
	1,974,358		1,974,358
		合計	

(平成30年3月31日現在)

## 2 平成30年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	427,482	223,275	52.2%	人 件 費	13,720	3,418	24.9%
受託工事収益	62	218	351.6%	燃 料 費	48,015	10,809	22.5%
分担経費収入	7,462	1,598	21.4%	委 託 料	86,718	32,158	37.1%
供給加入金	464	17,831	3,842.9%	修 繕 費	22,038	5,481	24.9%
一般会計からの補助金	4,566	0	0.0%	動 力 費	45,192	19,874	44.0%
長期前受金戻入	2,622	0	0.0%	計量器取替	7,323	128	1.7%
その他収入	5,937	3,664	61.7%	減価償却費	119,994	0	0.0%
				支 払 利 息	3,401	1,656	48.7%
				引 当 金	717	0	0.0%
				その他経費	87,738	28,975	33.0%
合 計	448,595	246,586	55.0%	合 計	434,856	102,499	23.6%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	30,000	0	0.0%	人 件 費	21,199	8,222	38.8%
工事負担金	33,000	33,000	100.0%	工 事 費	123,000	2,560	2.1%
その他収入	2	0	0.0%	企業債償還金	58,340	29,170	50.0%
				その他経費	10,341	3,103	30.0%
合 計	63,002	33,000	52.4%	合 計	212,880	43,055	20.2%